

「キレイを、長く!」のカーコーティング

KeepPer TIMES

「キーパータイムズ」 2015年 4月号 vol.146

発行所/KeepPer技研株式会社 愛知県大府市吉川町4-17
TEL.0562-45-5258 FAX.0562-45-5268

発行人/谷 好通

発行部数/ 20,000 部

(札幌、仙台、新潟、東京、神奈川、名古屋、大阪、広島、福岡、鹿児島)

http://www.sensya.com

キーパー コーティング 検索 ☎ 0120-517-158

無断コピー・複製を禁ず

キーパー技術コンテスト 2015年 全日本チャンピオンが決定!

上位入賞者 勝利への軌跡



(株)前野石油 Dr.Driveセルフ希望ヶ丘SS(鹿児島県)

水谷勇介 選手 167.8点【競技得点166.3点+時間順位加点1.5点(56分04秒)】



キーパー選手権でも大活躍の会社



(株)前野石油は、昔から洗車に力を入れている。洗車はSSの収益の柱と考えており、4年ほど前からキーパーコーティングに着手しはじめた。昨年12月のキーパー選手権では鹿児島県ブロックで「優勝」「準優勝」「4位」と3店舗も入賞している。水谷選手は12月に準優勝

を獲得したDr.Driveセルフ希望ヶ丘SSにて主任を務めている。洗車に力を入れた時から、技術向上に会社全体で取り組んでおり、昨年は各店舗2名ずつ参加し、社内でのキーパー技術コンテストを開催した。

洗車・コーティングが柱のお店

Dr.Driveセルフ希望ヶ丘SSは鹿児島市のベッタタウンにある。比較的高級な住宅街が周辺に複数あり、法人などのお客様は少ない。一般のお客様メインのセルフSSだ。店舗スタッフは5名。全員コーティングの作業ができ、カーケアの柱として洗車・コーティングに取り組んでいる。昨年末は100台を超えるクリスタルキーパーと10台程度のダイヤモンドキーパーを施工した。平月もカーケアの8割は洗車で、車をキレイにすることに力を入れている。リピートのDM活動などもしっかりと行っている。



ゲストルーム一面に貼られたフォトログ用の写真は圧巻! お客様の信頼を獲得している

昨年の悔しさが、技術の大切さに

水谷選手は、在籍5年目、キーパーに取り組みはじめて3年。性格は負けず嫌いで几帳面と自分を分析する。昨年のキーパー技術コンテストでは予選こそ通過したが、南九州チャンピオン決定戦では入賞すらできなかった。昨年参加するまでは、技術に対してそれほど意識も意欲もなかった。会社から「行け」と言われたから出場した感じだったと振り返る。しかし自分が入賞できなかったことが悔しく、お客様に自信を持ってコーティングを提供するために、そして周辺にたくさんのキーパープロショップがある中で「このままではいけない」と技術の大切を実感した。

現場での教育は厳しく

店舗ではスタッフに厳しい。特に仕上がりに「何でこんな(拭き残し)が見えないの?」「何分やっているの?」など、現場での指摘や教育は厳しく行う。口が悪いと自分でも感じることもある。作業面ではスポンジの動かしか方をチェックする。ボンネットやドア部分の平面のパネルは、誰がやってもある程度スムーズにできるが、フェンダーやバンパーなど形が複雑なのでできない。様々な形がある車でこそ、しっかりと無駄がないようにスポンジを動かすことが大事だ。自分でも行うし、スタッフにも伝えている。今回の大会に向けては、ほとんど練習はしていないという。お客様の車を1台ずつ、真剣



にキレイにすることをだけやってきた。でも「100点ビデオ」と「昨年のチャンピオンビデオ」を見た回数は誰にも負けない。優勝した後の北本選手のインタビューまですべて覚えてしまったほどだ。

早くもチャンピオン効果でインターネットからの来店あり

決勝進出の11名に入れた時、それ以上を強く望まなかったことで逆にリラックスして臨めた。仕上げ確認に集中したのではなく、レジンの拭上げの段階でしっかり仕上げることを意識した。競技が終わった時、「最高の品質ができた」という確信もあったという。トヨタアクアの1台施工だったのも良かった。お客様に提供する普段の形だったからだ。売上がすべての世界で、実績を出すためには技術があつてこそ。ゆえに販売やリピートにつなげるために真剣に考え、行動している。「あそこのお店はいよいよ」と口コミが得られるよう、技術をこれからも作っていききたい」と水谷選手。取材時はコンテストから1週間後。すでにインターネットから全日本チャンピオンをたどってお客様が来店している。今後の活躍が楽しみだ。



(株)宇田川コーポレーション
Dr.Driveセルフ土浦駅東SS(茨城県)
細沼智宏 選手

167.2点【競技得点164.7点+
時間順位加点2.5点(51分40秒)】



会社全体の技術力向上のけん引役、そして「目指してもらえ存在」になりたい

負けず嫌いどころかという目立ちたいタイプ。「何か仕事で、目立つ存在になりたい」と思い、選んだのが「車をキレイにすること」、つまりキーパーコーティングだった。真っ先にコーティング技術2級、1級資格を取得し、キーパーコーティングの技術を高めていった。(株)宇田川コーポレーションは、会社としてキーパーコーティングに取り組んでおり、技術向上のために一昨年から社内での技術コンテストも開催している。細沼選手は、2014年7月に開催された社内技術コンテストのチャンピオン。その時の競技点数は158点。それから半年をかけ、高い得点の取れなかったポイントを普段の施工時に意識し、集中して行った。

また、Dr.Drive土浦駅東SSのゲストルームは、洗車やコーティング施工シーンが目の前で見ることができる作りとなっているためひとときも気が抜けない。普段からのこのような環境下で作業を行っていたことが、「たくさんの人に思いっきり見られながら施工する」という技術コンテストのような特殊な場所でも臆することなく施工できたのだろう。地区チャンピオン戦、全

日本チャンピオン戦、ともに競技得点が164点台。半年前の自身の得点を超えて高得点を獲得。さらに競技時間も地区チャンピオン戦、全日本チャンピオン戦ともにトップ。まさに「上手い、早い」を本当に身に付けているプロフェッショナルだ。地域のお客様の一人でも多くに、「車をキレイにするんだしたら、宇田川コーポレーションに任せれば大丈夫」と言ってもらえるようにしたい。そのためには店舗内はもちろん、同じ会社内で差があつてはいけない。会社全体の技術力向上のけん引役、そして「目指してもらえ存在」になれるよう、もっと上手くなって次も全日本チャンピオンを目指していくと意気込む。



(有)イマージン
キーパープロショップ岐阜店(岐阜県)
大山奈津美 選手

166.8点【競技得点166.3点+
時間順位加点0.5点(61分33秒)】



ケミカルの塗布する位置から、道具の配置まで徹底的に無駄をなくしてスタッフ全員で挑んだ!

身長160cmの細身な体。全国のコーティングウーマンに大きな希望を与えてくれた大山選手。キーパーを始めたのは約2年半前。自分の手でお客様の車がどんどんキレイになり、楽しく、楽しくして仕なかつた。1級資格を入社8ヶ月で取得し、毎日早く上手くなるためにはどうしたらいいかと考えながら施工をしていた。しかしある程度できるようになるとそこからなかなか上手く早くならない。大きな転機は、昨年のキーパー技術コンテスト出場だ。緊張から作業をたくさん忘れてしまい、128点で予選敗退。普段の施工をマニュアルどおりでなく我流でしていることを痛感した。コンテスト終了後、店舗内ですべての作業においてマニュアル統一を徹底した。また作業見直しのため「上達会」を全スタッフで受講した。それによって店舗全体の技術力が大幅に向上し、品質のバラつきもなくなって作業時間が圧倒的に早くなった。お客様に喜んでいただけ、リピートがどんどん積み上がっているのを実感した。昨年のリベンジで挑んだ今年のコンテストは、店長はもちろんスタッフ全員で出場した。コンテストと同様、普段の施工時、運転席

側と助手席側に分けて行った。今まで以上に施工時間を短くするため、ダイヤモンドキーパーケミカルをスポンジに塗布する位置から移動式ワゴンや道具の配置まで、徹底的に無駄を省いた。最後の仕上げもきっちり時間をかけて確認し、高い品質を作り上げた。予選トップ通過、東海地区チャンピオン、そして全国3位という快挙だ。コンテスト終了後、お客様から「おめでとう」という言葉をたくさんもらった。お客様はちゃんと見てくれていることを実感する。「まだまだ上には上があることが分かったのでもっと上手くなります」と最高の笑顔で答えてくれた。

